

青松



発行責任者：倉金 榮
茅ヶ崎南地区まちぢから協議会
〒253-0055 茅ヶ崎市中海岸1-2-42
TEL 0467-57-0891

会長 あいさつ

新型コロナの影響により、総会が書面表決となりましたが、委員の皆さまからご賛同をいただき無事新年度を迎えることができました。

今年度は昨年度の経験を活かし、どのようにしたら感染防止対策をした中での事業展開ができるかを検討してまいります。さらには地域の課題などを解決するための方策として、SDGsについて勉強をし、地域の課題を掘り起こしていくことといたしました。

また高砂コミュニティセンターは今年で設立10年を迎えます。これに伴い記念誌の作成や記念事業などを企画しておりますが、新型コロナの感染状況を考慮しながら検討・実施していきたいと考えております。

いろいろと工夫をしながらさまざまな事業を進めてまいりますので、今後とも皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



会長 倉金 榮

茅ヶ崎小学校区の登下校時旗振り継続中！

～児童・健康部会

茅ヶ崎南地区まちぢから協議会ボランティアによる下校時の旗振りが今年4月から3か所で始まりました。登校時も茅小PTAと「みんなでみまもり隊」ボランティアで学校周辺の5か所で実施され児童の安全を守っています。

そしてこれからはもっと多くの地域の方々に参加いただき、子どもたちと地域の絆（きずな）を作りましょう。休みのボランティアを代行するサポーター（不定期）も大歓迎です。



子どもたちから元気もらえますよ！

地域の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

みんなで
みまもり隊
旗振りボラ
ンティア
大募集！



○実施概要

- ・実施時間：○登校＝7：50～8：30
○下校＝14：25～15：05
- ・参加方法：①希望の曜日と登校または下校を決める
(原則として毎週1回)
②休みのボランティアを代行する

※詳細・お申込み：高砂コミュニティセンターにある

「ボランティア募集チラシ」をご覧ください

※問合せ先：① TEL 090-5796-7614 クサカ

② chigasakiminamichiku@gmail.com

「青松（せいしょう）」の由来について

茅ヶ崎は東は三浦半島、西は箱根に続く伊豆連邦を一望できる、相模湾のほぼ中央に位置しております。

この広い青海原から寄せる海風は大きな砂丘地帯を作りあげました。明治時代以降ここに砂防、風防の為、松の木を植樹し成長したことから、この地一体に素晴らしい湘南特有の風貌を呈するに至りました。そこでコミセンたよりのタイトル名を「青松（せいしょう）」と名付けました。

～平成24年（2012年）11月1日発行の青松2号より

高砂コミセンからお知らせ①

茅ヶ崎市の指導により、令和3年度からコミセンの運営をまちぢから協議会が担い、より地域のニーズを踏まえ、地域に根ざしたコミセンとすることとなりました。

これを受けて高砂コミセンが地域の皆さまの「集いの場、学びの場、そして発信の場」となるよう努めてまいります。

茅ヶ崎南地区まちぢから協議会 定期総会の結果報告

定期総会は、感染防止から昨年に続き書面表決にて実施しました。結果としては運営委員全員から、全議案について賛成をいただき可決されました。内容をご確認されたい方はまちぢから事務局へ申し付け下さい。

～ 運営委員一覧 ～

役職	氏名	役職	氏名
会長	倉金 榮		吉川 睦
副会長	篠原 徳守		佐竹 伸也
副会長	黒田 芳之		黒沢 久美恵
事務局長	神藤 順教		中村 知子
会計	峯尾 泰弘		上田 美幸
書記	古泉 清		百瀬 あや子
部会長	土岐田 紘之		岩澤 裕
部会長	二木 健夫		小林 健二
部会長	西澤 充		倉金 彌光
部会長	日下 英彦		
部会長	小澤 幸夫		
部会長	内田 伸一郎		
監事	佐藤 勝栄		
監事	川添 忠茂		
	坂部 美智子		
	塩崎 芳浩		

～ 部会一覧 ～

防災
生活環境
福祉
児童・健康
地域活性化
コミセン事業

～ 総会議案 ～

- 第1号議案
→令和2年度 まちぢから協議会事業報告
- 第2号議案
→令和2年度 まちぢから協議会収支決算
- 第3号議案
→令和3年度 まちぢから協議会監査報告
- 第4号議案
→令和3年度 まちぢから協議会事業計画（案）
- 第5号議案
→令和3年度 まちぢから協議会収支予算（案）
- 第6号議案
→令和3年度 高砂コミュニティセンター事業計画（案）
- 第7号議案
→令和3年度 高砂コミュニティセンター収支予算（案）
- 第8号議案
→令和3年度 まちぢから協議会役員を選任（案）

高砂コミセンからお知らせ②

高砂コミュニティセンターがこの地に設立されて10年となります。今までの10年を振り返り、これからの10年に向けて、ご利用者や地域の皆様と一緒に「愛されるコミセン」を模索してまいります。その内容を10年誌にまとめます。

コロナ禍ではありますが、創設にご努力いただいた方々との記念式典、ご利用者による成果発表の記念イベントを計画しております。

編集

後記 昨年3月クルーズ船での新型ウィルス発症から、私たちの活動は一変しました。「移らぬ用心、移さぬ配慮」からマスク・手洗い・三密回避となり、自粛生活を強いられました。

この間約2年間の私たちの事業計画は軒並み中止となり地域の皆様との交流が断たれてしまいました。ようやくワクチン接種が進み集団免疫確保への期待が高まっています。それまで安全を守りながらできる方法を模索して地域の絆を取り戻す努力を進めます。

事務局長 神藤 順教

～ SDGS ～

SDGs（持続可能な開発目標）について連日報道されています。国連主導で2030年までに、世界の誰一人取り残されることなく貧困・教育・平和・自然が保たれるよう国や自治体、企業や学校さらには各団体が取り組んでいます。

協議会も事業計画とSDGsの目標を整理し、自分ごととして毎日の暮らしを変えようと勉強会を開催しました。

茅ヶ崎南地区まちぢから協議会 公募委員募集のお知らせ

まちぢから協議会では当協議会メンバーとして、地域課題などについて一緒に考えていただく委員を募集しています。

定例会などへの出席とより良い街づくりに関する企画・発案・実行や協議会活動への参加が主な活動となります。